

下絵をインターネットでダウンロードし、パソコンで塗り絵を楽しんでみましょう。

### 1. 塗り絵用の下絵の準備:

「塗り絵プリント」をキーでweb検索を行います。  
検索結果から「ぬりえプリント/無料ぬりえ」  
(<http://www.nurie.rdy.jp/print/>)を選択。

#### ①下絵1(富士山)のダウンロード:

「ぬりえプリント」の画面で、  
「風景の塗り絵」→「日本の名所」  
→「富士山」の図がいくつか現れる  
→「富士山と松/主線・黒」の図をクリック



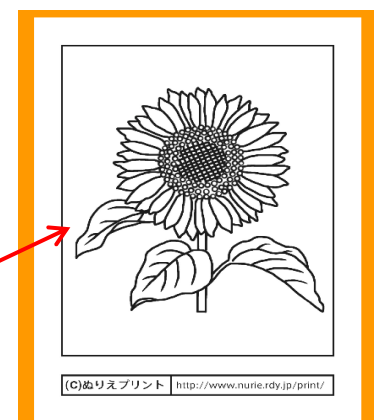
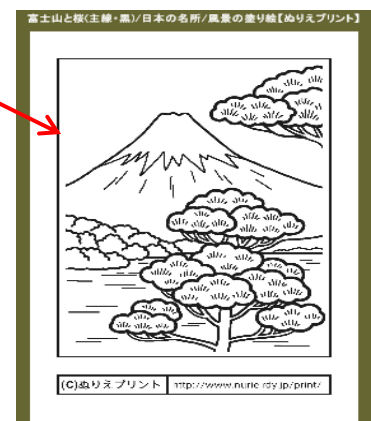
→「富士山と松」の鮮明な下絵が現れる  
→ その鮮明な下絵を**右**クリック  
→ 「名前を付けて画像を保存」を**左**クリック

(保存場所は、ピクチャー、デスクトップなど分かり易い場所とする。  
USBなどのに保存してもよい。ファイル名については、そのままだと  
「202」(または「202.jpg」)となるが、「富士」などとしてもよい)


②下絵2(ひまわり)のダウンロード:「ぬりえプリント」画面で、  
「花のぬりえ」→「夏の花」→「ヒマワリ」など花の図が現れる  
→「ヒマワリ(向日葵)/主線・黒」を選択し**左**クリック(下図)



→「ヒマワリ」の鮮明な下絵が現れる  
→ その「ヒマワリ」の下絵を**右**クリック  
→ 「名前を付けて画像を保存」を行う



## 2. 画像ソフト「ペイント」を起動する

デスクトップ画面左下の「スタートボタン」 

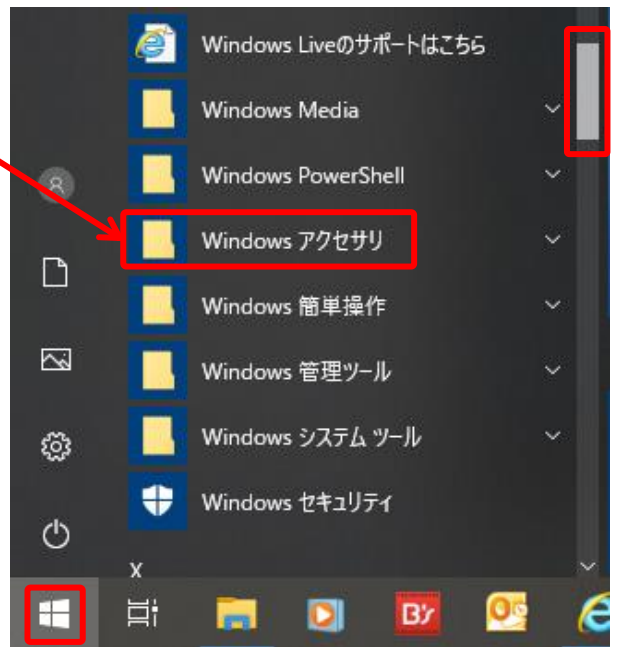
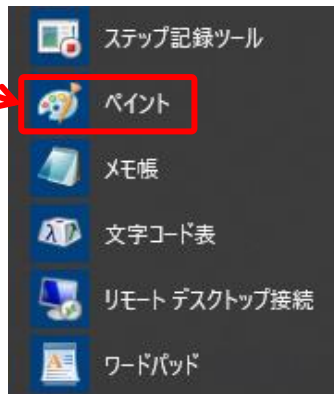
→ 「Windowsアクセサリ」をクリック

→ 「Windowsアクセサリ」の下にアクセサリの  
内容が多数表示される

→ 「ペイント」をクリック




ペイントが起動  
(下図)





● ペイントの練習: 通常、「色2」は白色にしておき、描画には「色1」を使用します。

①「色1」の色を赤に設定 → 「色1」をクリック後、色見本から「赤」をクリック。

②「図形」の「楕円形」をクリック、キャンバス中央部にドラッグして赤丸を描画。

③ツールの「塗りつぶし」  をクリックし、描画した赤丸の内側で  
クリックすると、赤く塗りつぶされる。

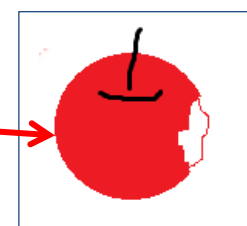
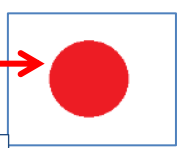
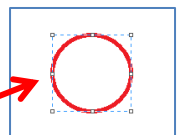
④ツールの「消しゴム」  をクリックし、赤丸の一部を消去。

⑤ツールの「鉛筆」  をクリック、赤丸の消去部分に線描き。

⑥「色1」を黒にし、「ブラシ」で黒い線を書き込んでリンゴ  
の図が完成。保存するには「ファイル」→「名前をつけて保存」。

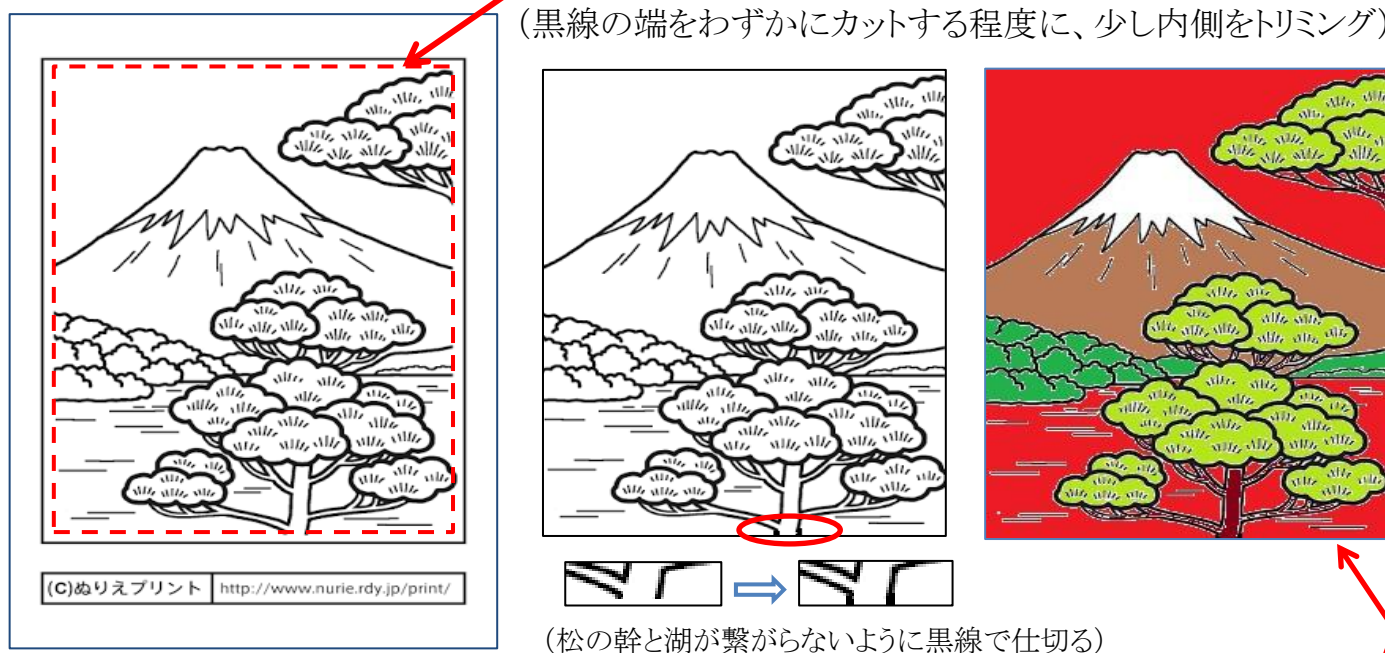
⑦描画を一部分消去するには、範囲を指定して「Delete」キー。


⑧拡大すると描画が楽になります。「表示」→「拡大」。または画面右下の「ズーム」を利用。



### 3. 「ペイント」で「富士」下絵を開き、塗り絵をする

- ① 「ファイル」→「開く」とし、1項で保存した富士のファイルを開き、下絵全体が見えるよう調整。
- ② 読み込んだ下絵を「トリミング」して塗り絵に適した下絵に加工する。「トリミング」するには、「選択」→「四角形選択」とクリック、下図の赤点線のように下絵を四角形で囲ってから「トリミング」をクリック。



- ③ 「トリミング」した下絵をチェックし、塗り分ける個所が空白でつながらないように一部修復。
- ④ トリミング後の下絵に、「塗りつぶし」(  ) を使用して色付けする(細部は最大に拡大して)。空と湖は後で透明化するので、分かりやすい同じ色(今回の例では赤色)で塗りつぶしておく。
- ⑤ これで「ペイント」の作業は終了。次のように「PNG画像」で「名前を付けて保存」を行います。

#### ● 「PNG画像」で「名前を付けて保存」を行う方法

「ファイル」→「名前を付けて保存」→「PNG画像」とクリック(下図)。



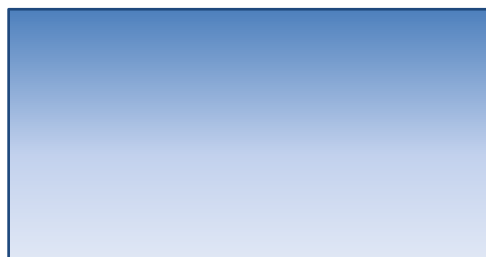
保存する場所を選択する画面が現れるので、場所を指定しファイル名を「富士塗り絵」などと、分かりやすい名称にして保存し、ペイントを閉じます。

(備考) PNG画像の方が、JPEG画像よりも画質がよくなります。

#### 4. 「エクセル」で「富士塗り絵」を開き、仕上げる

① 「エクセル」を立ち上げる。

② 「挿入」→「図」→「画像」とし、3項で保存した「富士塗り絵」をエクセルに読み込む(下図左)。



##### 背景1： 青空

絵の上側点線枠のように図形で四角形を作り、青色のグラデーションをつける



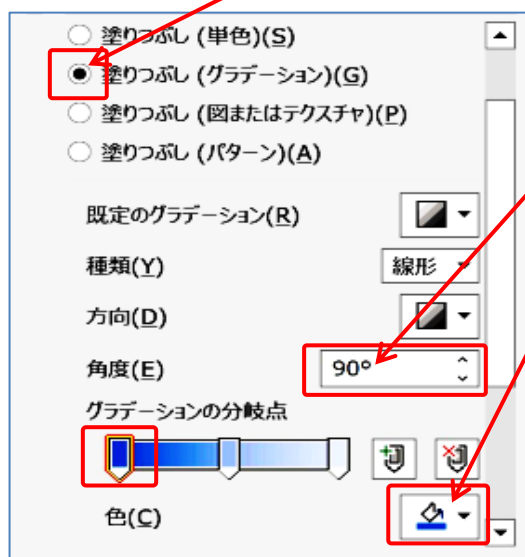
##### 背景2： 湖

絵の下側点線枠のように図形で四角形を作り、濃い青色のグラデーションをつける

③背景の作成：「挿入」→「図」→「図形」→「四角形」で、塗り絵の上下2か所(上図点線枠部)に四角形を作成し、背景1には「青色」、背景2には「濃い青色」で塗りつぶしを行う。

このままで背景にしてもOKですが、今回は上の図のようにグラデーションをつけます。

●グラデーションのつけ方：背景図をクリック→「図形の書式」→「図形の塗りつぶし」→「グラデーション」→「その他のグラデーション」とクリック。「図形の書式設定」が現れるので、「塗りつぶし(グラデーション)」にチェックを入れる。その他、「角度」、「色」を指定。



##### <背景1>

- \* 「角度」を「90°」にする。
- \* 「色」を「青」にする。

##### <背景2>

- \* 「角度」を「270°」にする。
- \* 「色」を「濃い青」にする。

絵の枠：  
「四角形」

線の幅：  
20pt



完成図

④塗り絵と背景図を重ね合わせて完成させる：

\*塗り絵の点線の位置に背景1、背景3を重ねる。

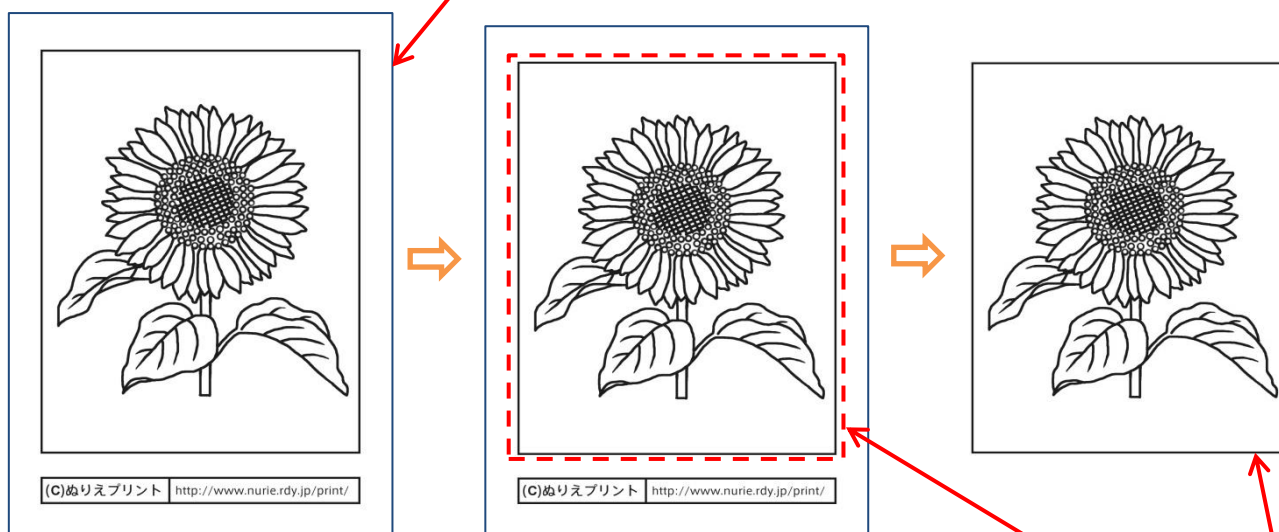
\*背景1、背景2を「描画ツール」→「背面に移動」→「最背面に移動」

\*塗り絵をクリック、「図ツール」→「色」→「透明色」を設定をクリック。赤い部分をクリックして透明化。「検索と選択」→「オブジェクトの選択」でグループ化。

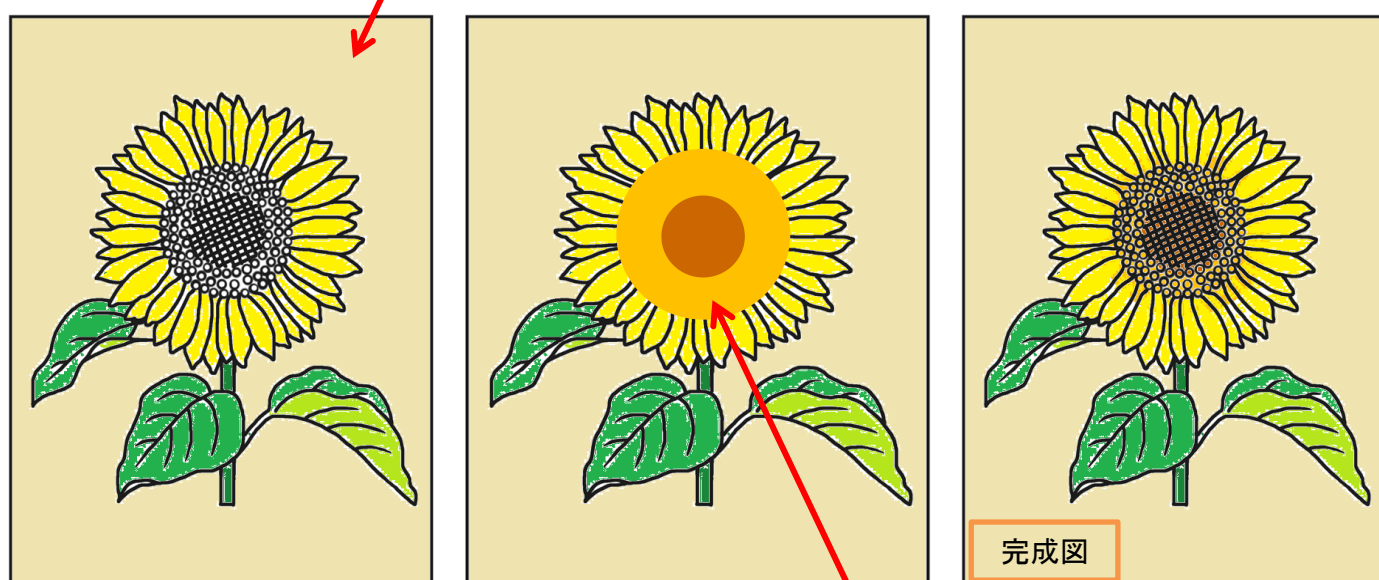
(備考)グラデーションがうまく出ない場合、 ← 反対側の色も設定(薄い青色)する。

## 5. 「ヒマワリ」の塗り絵：上記の富士の塗り絵を参考にして進めてください。

- (1) 「ペイント」を起動して、1項で保存した「ヒマワリ」の下絵を読み込み、「表示」→「縮小」で全体が見えるようにする。

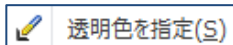


- (2) 「ホーム」→「選択」→「四角形選択」とクリック後、赤点線のように下絵を四角形で囲う。  
(3) そのまま、「トリミング」をクリック。「四角形選択」の点線で囲った「ヒマワリ」描画部のみが残る。  
(4) 花びら、葉、茎、背景を色付けする。 (5) 「PNG画像」で「名前を付けて保存」を行う。



- (6) 「エクセル」を起動して、「ヒマワリ塗り絵」を開く。  
(7) 大小の2個の円形図形で描き、花の中央部に置く。  
(8) ヒマワリ画像をクリックして「図の書式」→「最背面に移動」する。  
(9) エクセル画面右下の「ズーム」でヒマワリの中央部(種の部分)を大きく拡大する(右図)。



- (10) ヒマワリ図をクリックし、「図の形式」→「色」→「透明色を指定」をクリック。  透明色を指定(S)  
(11) 大きく拡大した「種」周辺の白い個所をクリックする(右図赤枠内の白い個所がやや広い部分)。  
(12) 白い個所が透明化し種の部分が背面の2重円形の色になる。ヒマワリの塗り絵の完成です。  
(備考)今回使用したWebサイトの「下絵」はすべて「JPEG画像」のため、塗りつぶしにムラが出ます。